

厚生労働科学研究費補助金
がん対策推進総合研究事業
「放射線療法への提供体制に関する研究」

分担研究
緩和的放射線治療の提供体制の構築

研究分担者 高橋健夫（埼玉医科大学・医学部・教授）

研究協力者 中村直樹（聖マリanna医科大学・医学部・教授）
鹿野直人（順天堂大学・医学部・教授）
斉藤智雄（荒川区立病院）
大久保敬（佐久医療センター）
萬葉憲（国立病院機構東京医療センター）
内海暢子（KHO東京新宿メディカルセンター）
三輪節子（山形県立病院）
坂口啓子（伊勢崎市立病院）
清原浩樹（前橋赤十字病院）
西村信（市立徳島山形病院）
江原威（杏林大学・医学部・教授）
和田健貴（秋田大学・医学部・助教）
安田成雄（千葉労災病院）

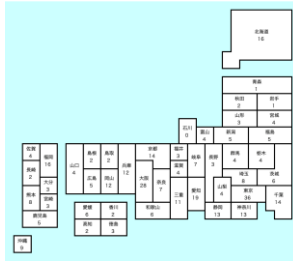
緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

●対象と方法
放射線治療専門医を対象に、Google Formsを用いたオンラインアンケートを実施した。アンケートの通知には日本放射線腫瘍学会のメンバーングリストを用いた。2022年9月30日～2022年11月30日の期間にアンケート回答期間として設定した。最終的に345人からの回答を得た（回答率は24.6%）。

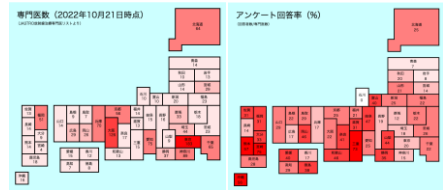
●アンケート集計結果

Q0-1. 貴施設の所在地の都道府県名を教えてください

※ <https://www.toneoneup.com/>のMapEditSimple.xslmを利用して作成



(参考)

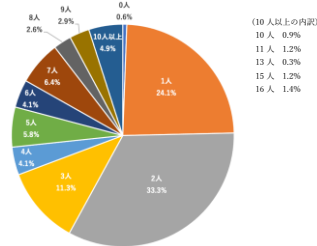


1

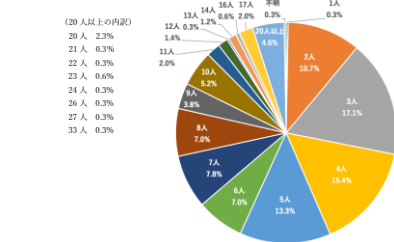
2

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q0-2. 貴施設の放射線治療部門の常勤医の人数を教えてください
(その他の場合には具体的な人数を記載してください)



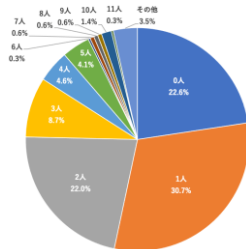
Q0-3. 貴施設の放射線治療部門の診療放射線技師の人数を教えてください
(その他の場合には具体的な人数を記載してください)



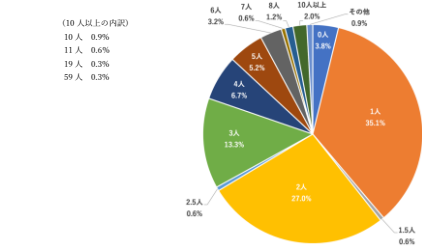
3

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q0-4. 貴施設の放射線治療部門の医学物理士の人数を教えてください
(その他の場合には具体的な人数を記載してください)



Q0-5. 貴施設の放射線治療部門の看護師の人数を教えてください
(その他の場合には具体的な人数を記載してください)

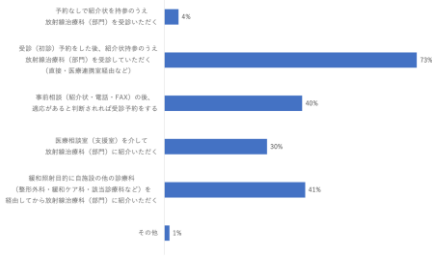


4

資料 8

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q4-2. 緩和的放射線治療の紹介方法についてお尋ねします。院外からの主なコンサルテーション方法に該当するものを選択してください
特に「その他」があれば詳しく教えてください（複数回答可）



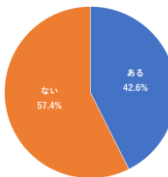
（その他）

- ・日ほ院外からの緩和照射の依頼なし
- ・地域にがんを診療している病院がほとんどない
- ・放射治療実施のない病院のカンサナーボードに参加して、適応症例があれば自院に紹介をお願いする
- ・放射線治療科と主科の両方に紹介状を書いてもらって、同日に受診してもらっている
- ・コロナ感染拡大以前は紹介状待参で予約なしでの受診も可能だったが、現在はコロナ感染対策の病院の方針で、院外からの紹介はすべて事前予約が必要になっている

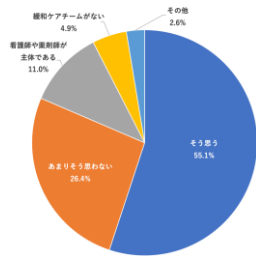
9

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q5-4. 脊髄圧迫などの緊急の場合に、放射線診断医から直接緊急照射について放射線治療科に連絡がきた経験はありますか？



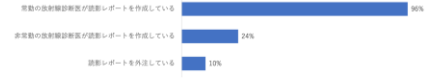
Q6. あなたの施設で緩和ケアチーム活動では多数の科の医師が積極的にコミュニケーションをとりあいながら関わっていますか？



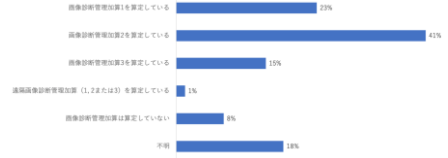
11

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

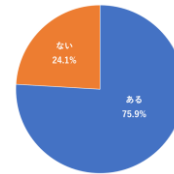
Q5-1. 貴施設の放射線診断医の情報について教えてください
（複数回答可：常勤に加えて非常勤医師・読影レポートの外注もしている場合は複数チェックしてください）



Q5-2. 貴施設の 画像診断管理加算の算定状況について教えてください



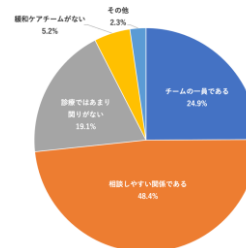
Q5-3. 読影レポートで、放射線治療適応について言及（整形外科や放射線治療科コンサルトについてご検討ください等）され、放射線治療科紹介に至った経験はありますか？



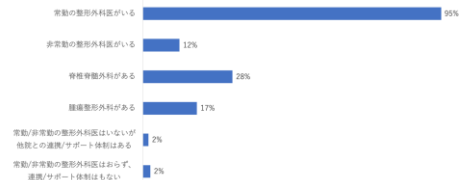
10

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q7. あなたの施設では緩和ケアチームに放射線腫瘍医がどのように関わっていますか？



Q8. 貴施設の整形外科の情報について教えてください。
（複数回答可：常勤に加えて非常勤医師もいる場合は複数チェックしてください）

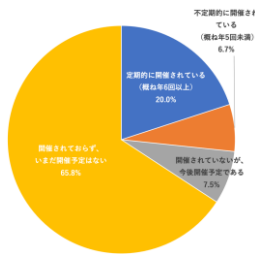


12

資料 8

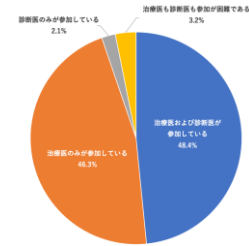
緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q9-1. あなたの施設で骨転移カンサーボードが開催されていますか？



Q9-2. 上記で開催されていると回答された方にお聞きします。あなたの施設の骨転移カンサーボードに、放射線科医 (治療および診断医) は参加されていますか？ (開催されていない場合は、「開催されていない」を選択してください)

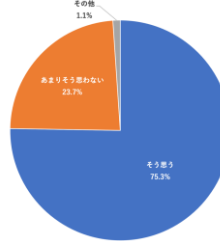
※「開催されていない」は除外して集計



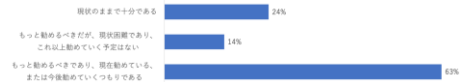
13

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q9-3. 上記で参加されていると回答された方にお聞きします。あなたの施設の骨転移カンサーボードでは多数の科の医師が積極的にコミュニケーションをとりあいがら関わっていますか？ (開催または参加されていない場合は、「開催されていない / 参加していない」を選択してください)



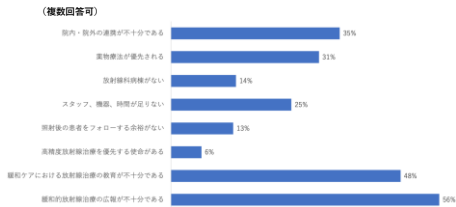
Q10-1. あなたの施設において緩和的放射線治療をもっと勧めるべきとお考えでしょうか？



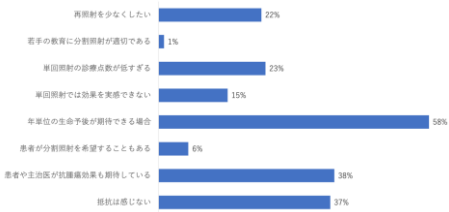
14

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q10-2. 緩和的放射線治療を増やしていく理由は何であるとお考えでしょうか？ (複数回答可)



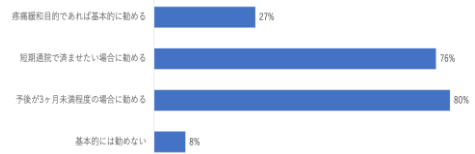
Q11-1. 骨転移の単回照射に抵抗を感じる理由や状況はありますか？ (複数回答可)



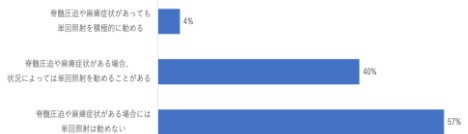
15

緩和的放射線治療の実態把握と普及の障壁に関するアンケート調査

Q11-2. 骨転移に対する単回照射はどのようなときに勧めていますか？ (複数回答可)



Q11-3. 骨転移で骨腫脹や麻痺症状がある場合に単回照射を勧めていますか？



16